

20th
Anniversary

平成27年は、
開館20周年。

石川県七尾美術館だより

平成27年10月1日発行
編集・発行 (公財)七尾美術財団

第83号(秋号)



Junaida

ISHIKAWA
NANAO
ART MUSEUM

2015イタリア・ボローニャ
国際絵本原画展

「HOME」 (ホーム) junaida (日本)

展覧会紹介

2015イタリア・ボローニャ

国際絵本原画展

11月6日(金)～12月13日(日)

【会期中無休】

平成27年10月1日(木)～

12月27日(日)

休館日については裏表紙をご覧ください

◆第1・第2・第3展覧室

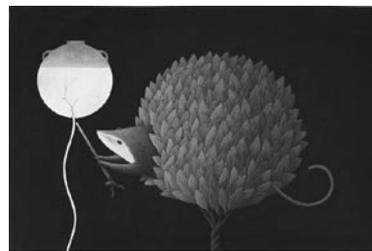
毎年春に、イタリアの古都ボローニャで児童書専門見本市「ボローニャ・ブックフェア」が開催されます。1964年に始まったこのブックフェアには世界中から出版社が集まり、ブースを構えて版權を売買する一方、作品を売り込みにやって来るイラストレーターたちが行列ができるほど賑わいます。近年ではイラストレーターが自らブースを構え、自身の絵本プロジェクトを紹介する姿もみられます。

「イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」は、このブックフェアが主催する「子どもの本のためのイラストコンクール」の入選作品を紹介する展覧会です。このコンクールは5枚1組のイラストを対象としたもので、16歳以上であれば誰でも応募でき、出版経験のあるなしにかかわらず公平に審査されます。そのため新人イラストレーターの登竜門ともなっており、1967年にコンクールが始まって以降、ここから多くの絵本



「深く深く」

ロリーヌ・シャルバンティエ(フランス)



「太古の夜」

ダビッド・ダニエル・アルバレス・エルナンテス(メキシコ)



「彼女」

オルガ・ローザ(イタリア)

作家が誕生しています。それだけでなくベテラン作家にとっては、若手と刺激を受け合う良い機会となっています。

毎年メンバーが入れ代わる5人の審査員が各々の専門的見地から、イラストの物語る力、獨創性、技術力、テキストとの関係性、絵本となる可能性などを考慮し、バラエティに富んだ作品を選び出します。

今年の世界61カ国、2967組の応募から日本人10名を含む、ヨーロッパ、アジア、中東、北米、南米の24カ国、76組の作品が選ばれました。入選作品はブックフェア会場で展示されることで、出版関係者の目に留まるかもしれないし、他のイラストレーターたちにインスピレーションを与えるかもしれません。この豊かな作品群が日本の美術館を巡回し、私たちを楽しませてくれます。

原画展が日本に初めて紹介されたのは1978年。当館では1998年以降毎年開催し、今年で18回目を迎えました。

コミュニケーション手段の発達により他国の

情報を得やすくなった現在、全体的なイラストのレベルは上がってきています。反面、作家は外からの影響を受けやすく、イラストにおける国ごとの特色というものも薄れてきています。どこかで見たことのあるようなイラストが増加し、作風が均一化してゆく傾向の中で、個としての作家の獨創性がより重要視されてゆくでしょう。

【今年の審査員】

バンジヤマン・シヨール

(イラストレーター/フランス)

ズヴェトラン・ユナコビッチ

(画家、イラストレーター、彫刻家/クロアチア)

チャールズ・キム

(ニューヨーク近代美術館出版部編集長/アメリカ)

パオラ・パラッツォーリ

(リッツォーリ・ラガッツィ出版編集者/イタリア)

ウツラ・レディーン(文学研究者、批評家/スウェーデン)

【特別展示】

今年の特別展示はポルトガルの若手注目株、カタリーナ・ソブラルです。昨年ボローニャ展に入選し、第5回ボローニャSM出版賞(国際イラストレーション賞)を受賞しました。今年のブックフェア会場でお披露目された新作絵本『人魚と恋をした巨人たち』(SM出版・スペイン)は、ポルトガル南部の伝説をアレンジしたお話です。本作の全原画20点と、これまでに出版された絵本4タイトルの原画23点にスケッチなどを加え紹介します。ストーリーに合わせ様々な作風で描き分けた原画をお楽しみください。



『人魚と恋をした巨人たち』
(Ediciones SM, 2015)

※ポローニヤSM出版賞：毎年、35歳以下のポローニヤ
展入選作家の中から選ばれる。受賞者には賞金3万
ドルと絵本の出版が約束され、翌年のブックフェア
で新作絵本の発表と、その原画展が開催される。

【映像コーナー】

今年1月に行われたポローニヤ展作品審査会、
3月に開催されたブックフェアの様子に、審査
員や入選作家、編集者へのインタビュを交え
て紹介します。絵本の世界を目指す方は必見!!

【絵本コーナー】

展示作品や入選作家の絵本、ブックフェアでポ
ローニヤ・ラガツイ賞を受賞した世界の絵本、お
すすめ絵本など約100冊を、ご覧いただけます。

※ポローニヤ・ラガツイ賞：グラフィックデザイン
やブックデザインの優れた児童書に贈られる賞。

●●●●ポローニヤ展関連イベント●●●●

🌸かんたん絵本を作ろうよ!🌸【要観覧券】

不要となったポスターなどの裏面を利用して
冊子を作り、ストーリーを考え、自由に飾りつ
けてオリジナル絵本を作ります。

日時 会期中毎週土・日曜日、14:00～16:00

対象 4歳～小学生(未就学児は保護者同伴)

定員 各日10名(要申込、先着順)

持ち物 不要なポスターなど

協力 絵本の会 もこもこ

会場 展示室内

申込方法 10/24(土)9:00より電話にて受付。

🌸絵本アニメ上映会🌸【入場無料】

世界の名作絵本アニメを上映します。絵本に登
場するキャラクターがスクリーンを動き回ります。

開催日 11/7(土)、8(日)、14(土)、21(土)、

28(土)、29(日)、12/5(土)、12(土)、

13(日)

時間 11:00～11:40、13:00～13:40

会場 アートホール

🌸ナイトミュージアム🌸【要観覧券】

いつもは「お静かに」と注意される展示室です
が、「子どもと会話しながら鑑賞したい」という
ご家族、「日中は時間が取れない」という方のた
めの夜間特別開館です。

日時 11/21(土)、17:00～20:00

※展示室が若干賑やかになる可能性があります。

🌸おはなし劇場🌸【入場無料】

大型スクリーンに投影しながらの絵本の読み
聞かせ、温かみのある人形劇、ブラックスシアター
の上演で、皆さんを物語の世界へご招待します。
簡単な手作りコーナーもあります。

開催日 11/22(日)

時間 10:30～11:30、13:00～14:00

協力 NPO法人 ぼっかぼか

会場 アートホール

🌸「のまりん」の紙芝居劇場🌸【入場無料】

紙芝居の前に座ると、大人も子どももワクワク
ドキドキ。世界で紙芝居の魅力を伝える「のま
りん」の豊かな表現をお楽しみください。

開催日 11/23(月・祝)

時間 11:00～11:40、13:00～13:40

出演 のまりん(野間成之氏)

会場 アートホール

★イタリア・ポローニヤ展グッズ販売★

ミュージアムショップコーナーではポロー
ニヤ展関連グッズを販売します。毎年、販売し
ている図録ですが今年は透明ブックカバーが付
きました♪。デザインはブルーノ・ムナーリの
絵本で知られるコライーニ社(イタリア)、表紙
は小さなノーベル賞といわれる国際アンデルセ
ン賞の画家賞を昨年受賞したホジェル・メロ(ブ
ラジル)による描き下ろしです。

入選作品の掲載だけでなく、特別展示作家と
コンクール審査員へのインタビュや、彼らの
絵本に対する考えなど内容も盛りだくさんとな
っています。

その他には、入選作家のポストカードを24種
類に絵本も和書・洋書を取
り揃え、日本人入選作家の
オリジナルグッズも販売し
ます。人気商品は会期中中
でも売切れてしまうことが
ありますので是非、お早め
にお立ち寄りください。



2015図録



ポストカード

◇観覧料

	一般	個人	団体
大高生	800円	3500円	700円
			3000円

※中学生以下無料、団体は20名以上です。

続報！開館20周年特別企画

本邦初公開！よみがえった等伯水墨画を中心に

10月25日(日)まで開催中

◆第1・第2展覧室

9月19日(土)から開催している本展。今年4月に新発見となった長谷川等伯(1539~1610)の水墨画、「猿猴図屏風」と「松竹図屏風」(共に当館蔵)はもうご覧になりましたか？まだ鑑賞されていない方は、全国に先駆けての初公開ですので、この機会をお見逃しなく！

また、本展では「猿猴図屏風」と近似する「竹林猿猴図屏風」(京都市・相国寺蔵)を同じ展示室で比較してご覧いただける他、樹木の表現が「松竹図屏風」と共通する「烏鶯図屏風」(DIC川村記念美術館蔵)など、重要文化財4点に「複製松林図屏風」(当館蔵)を含む12点を展示していますので、是非ご来館ください。



「猿猴図屏風」長谷川等伯 石川県七尾美術館蔵



重文「烏鶯図屏風」(左隻) 長谷川等伯 佐倉市・DIC川村記念美術館蔵

◇観覧料

	一般	個人	団体
大高生	3500円	6000円	5000円
			3000円

※中学生以下無料、団体は20名以上です。

池田コレクションにみる色とりどりな器たち
顔・かお・カオ〜すばらしきかな、その表情〜

12月18日(金)〜平成28年2月14日(日)

◆第1展覧室

池田コレクションにみる色とりどりな器たち

「うつわ」とは、物を入れ納めるもので、「入れ物」とも呼ばれます。物を保管したり運んだり、幅広い用途で使用されてきました。

その種類も膨大で、周りを見渡してみれば数多くの器があふれかえっていることに、改めて気付かされるでしょう。

人類の長い歴史の中、その生活を支えてきた器。人びとはそれらを単なる「容器」という補助的な役割のみではなく、一つの独立した「作品」と見立て、様々に工夫を凝らしました。

例えば、きらびやかな装飾などもそのひとつ。紙や木、金属などの素材を生かし、絵画や彫刻などの様々な技法を駆使して器を飾り立てました。そのことは、美術工芸品の中にも数多くの器が含まれている点にも表れています。

内容物を美しくみせる引き立て役である一方、時には自身が主役として輝きを放つ器たち。本展では、七尾市出身の実業家・池田文夫氏(1907~87)が蒐集した当館の中核所蔵品「池田コレクション」より、様々な器を紹介し、やさきものや漆工などによる、個性豊かな器の面々をお楽しみください。



「織部草花文角鉢」(池田コレクション)



「根来飯器」(池田コレクション)

◆第2展覧室

顔・かお・カオ〜すばらしきかな、その表情〜

「百面相」という言葉があるとおり、人の表情は実に多種多様です。日々生きていく中で、笑ったり、怒ったり、悲しんだり、楽しんだり。人はその時々々のシチュエーションに応じて、めまぐるしく表情を変化させます。

その豊かさは、ある時は仏さまのような慈愛に満ちた表情の人が、またある時には本当に同一人かと思うほどの悪鬼のような恐ろしい表情に豹変することからもいえるでしょう。

人の感情が、最もストレートに表れる部位といえる顔。こんなに魅力的な存在が、美術工芸の格好のモチーフであることは言うまでもありません。古代から現代まで、洋の東西を問わず数えきれないほどの「顔」が数多くの作家たちによって制作され、人びとを楽しませてきました。

本展では当館所蔵品より、様々な表情を浮かべる顔が主題となっている、もしくは顔が重要な役割を果たしている作品を、絵画や彫刻などをおして紹介します。

個性爆発の「顔たちの共演」をご覧ください。



「勢多迦童子図」佐藤朝山 (池田コレクション)



「K嬢像」田中太郎

◇共通観覧料

	一般	個人	団体
大高生	2800円	3500円	2800円
			2200円

※中学生以下無料、団体は20名以上です。

貸館催し物案内

展示室・市民ギャラリー

MOA美術館七尾・中能登児童作品展

無料 入場

10月15日(木)～18日(日)

初日は午後1時より

最終日は午後4時まで

生命尊ぶ心、心豊かな人間形成を願いに、未来にはばたく子どもたちに、夢と希望を与える入賞作品を展示させていただきますので、是非ご鑑賞ください。

入賞者表彰式は10月18日(日)10時より美術館アートホールにて行います。

主催・連絡先 MOA美術館七尾・中能登児童作品展実行委員会

☎0767(53)8437

第11回市民文化祭

第10回彩の会&写団のと展

無料 入場

10月23日(金)～25日(日)

最終日は午後4時30分まで

七尾市を中心に活動する洋画グループ「彩の会」と写真グループ「写団」のこの第10回合同展。計25人の会員が近作約80点を展示します。画聖長谷川等伯、能登の里山里海にちなんだ作品コーナーを設けますのでご高覧ください。

主催 七尾市文化協会

連絡先 彩の会 加地 求

☎0767(52)1613

第61回七尾市美術展覧会

無料 入場

10月31日(土)～

11月3日(火・祝)

最終日は午後3時まで

本年度は新たに高校生の部を新設し、美術・芸術の発展、向上を図りたいと思います。本展覧会は県下最大級の総合展です。多くの市民の皆様のご来館をお待ちしています。

《入賞者表彰式》

11月1日(日)美術館アートホール

幼・小・中・高校生の部 午後1時30分より

一般の部 午後3時より

主催 七尾美術作家協会

連絡先 内藤雄鵬

☎0767(52)4755

第72回北國写真展 七尾展

無料 入場

12月18日(金)～20日(日)

最終日は午後4時30分まで

今回で72回目となります。会員の方々も作品作りに自励努力しています。必ず目を見張る夢見る世界へと導かれることでしょう。是非、ご来館くださって写真芸術を心ゆくまで堪能ください。

主催 北國写真連盟七尾鹿島支部

連絡先 宮崎 功

☎09043202178

アートホール

doice ピアノコンサート

無料 入場

10月11日(日) 開演 午後1時30分

年に一度のピアノ発表会です。保育園児から大人まで出演します。講師演奏もあります。どなたでも、お気軽にいらしてください。

主催 ピアノグループ doice

連絡先 井藤真理

☎0767(58)1253

能登香島PTA合唱団・WISHコンサート
～旅立ちの日～

無料 入場

10月17日(土) 開演 午後2時

能登香島中PTAの現役、OB、OCで作る合唱団WISHのホールでの初コンサート。今回はアカペラと混声4部合唱の2部構成のステージです。校内合唱コンクールで生徒たちと共に肩を組み心を通わせて歌った楽曲を中心に歌います。

主催 能登香島中PTA合唱団・WISH

連絡先 川向 忍

☎0901517517365

第6回長谷川等伯感想文・
絵画コンクール表彰式

無料 入場

10月25日(日) 開演 午後3時

能登国七尾に生まれ、日本を代表する絵師となった長谷川等伯は向上心に満ち、青雲の志を終生持ち続けた人物でした。今年も全国の小中高生から応募された作文、俳句・川柳、絵画の中から優秀作品を表彰します。

主催 長谷川等伯感想文・絵画コンク

ール実行委員会、北國新聞社

連絡先 同実行委員会事務局

☎0767(53)1881

直木賞作家杉森久英の人間像と魅力を探る

無料 入場

10月31日(土) 開演 午前10時

今年、七尾市出身の杉森久英著『天皇の料理番』がテレビドラマ化され、数々の賞を受賞して話題集中です。講師の佐々木涼子氏は杉森久英長女、東京女子大名誉教授。渡辺美代氏は人物書誌体系『杉森久英』の編者です。

主催 杉森久英記念文庫活用研究会

連絡先 小林良子

☎0767(52)3699

第16回メロディ音楽会

無料 入場

12月6日(日) 開演 午後1時30分

2年に1回開かれる発表会です。お馴染みのクラシックからポップス、アニメソングまで生徒たちがお気に入りの1曲を演奏します。どうぞ、お気軽にご来場ください。

主催 松本由美子門下生

連絡先 松本由美子

☎0767(53)7067

ちびっこ発表会

無料 入場

12月20日(日) 開演 午前9時30分

小丸山認定こども園となって初めての発表会です。0歳児から就学前までの子ども達の元気な成長の姿を見て頂きたいと思えます。保護者の方は勿論、地域の方々も是非見に来てください。

主催 小丸山認定こども園

連絡先 島崎 ☎0767(53)3700



第16回友の会鑑賞の旅 実施報告

7月16日(木)早朝、大型台風11号の接近に危惧しながらも、参加の皆様は雨具の用意も抜かりなくバスに乗り込み出発。途中、白山市からの参加もあり、今回は15名の参加がありました。

最初の見学地は「国宝 彦根城」。彦根ボランティアガイド協会スタッフさんの案内で見学しました。彦根城築城は、関ヶ原の合戦に勝利した徳川家康の命で、依然大きな勢力を有する豊臣家や西国大名を監視するため早急さを求められ、近郊の廃城を移築利用(リサイクル)したそうです。大きくて堅牢な太鼓門櫓が、鎌倉時代に築城された佐和山城のものだと聞いた時は、歴史の奥行きが感じられました。また天守は四方正面といわれ、四方の外観には巧みな装飾が随所に見られてそれぞれ優美で、趣を異にするので見飽きることはありませんでした。

途中、ガイドさんから「このペースでは見終らないよ」と声がかかり、全員歩みを早め玄宮園へ。先ほどまでの雨で、いっそう緑豊になった回遊



彦根城にて

式庭園に一同感激。丁度、対岸で結婚式が静かに行われるなど、厳かで非日常的空間を感じました。

ガイドさんの丁寧な説明に参加の皆様は彦根城の魅力を堪能されたようです。

昼食処は彦根城近くの「彦根キャッスルリゾート&スパ」。食事は「鎧弁当」。朱塗りの三重弁当は、彦根藩主井伊家の鎧の色と、彦根城の三重三階の天守に掛けているとのこと。赤こんにゃく、鮎など滋賀名物を堪能しました。

次の見学先はMIHOミュージアム。外国人をはじめ大勢の方が来館していました。入口のレセプション棟から展示館棟へは電気自動車で移動をするのですが、電気自動車は待ち時間がかるため、歩いて行く人、電気自動車に乗っていく人に分かれて向かいました。そのため展示棟へ着く頃にはバラバラになってしまい、美術館の方にお願した解説は断念。反省が残りました。

開催中の展覧会は「生誕三百年 同い年の天才 絵師 若冲と蕪村」。色彩の豊かさと細密さが魅力の伊藤若冲と、俳画のイメージが強い与謝蕪村。タイプが全く違う二人?と思いましたが、同制作時代や植物などの同モチーフによる比較展示が興味深く、若冲の水墨画の巧みさや、蕪村の圧巻的な筆さばきの風景画に感動しました。また、同時期にそれぞれが京都に暮らしていたと知り、鑑賞しながら想像は膨らみ、すぐに時間は過ぎてしまいました。

帰路は、台風からスリと抜け、雨風には遭いませんでした。晴れ男・女の参加者さんに感謝します。

今回の鑑賞の旅は、少しハードなスケジュールだったと反省しています。それでも参加の皆様には、ご理解ご協力をいただき無事に旅行を終えることができました。本当にありがとうございました。

友の会美術講座「池田コレクション鑑賞会」 「やきもの魅力を知る」開催報告

8月9日(日)午後から、参加定員の8名が揃い鑑賞会は始まりました。講師は、元石川県立美術館学芸課長の南俊英氏。

まずは展示作品の鑑賞です。南氏が専門に研究されている「金工」の解説が興味深く、参加者は熱心に耳を傾け、メモを取っていました。特に、初代魚住為楽氏作の「砂張鉦」について「良い音を求めて形ができあがる」という趣旨の言葉が印象的で素材の調合や形成の難しさが窺えました。



収蔵庫前室にて

一旦、ティールームにて休憩。冷茶と和菓子を用意しましたが、南氏を囲んでの話は尽きません。

次は作品を手にとって鑑賞するため、手を洗った後、各参加者が順番に鑑賞しました。参加者は緊張しながら優品を直に扱い、箱書や仕覆も見ることで、より古美術への興味が深まったようでした。

《第一期》で展示された、やきもの11点。始めに、南氏が作品を手にし、作品の解説をされた後、各参加者が順番に鑑賞しました。参加者は緊張しながら優品を直に扱い、箱書や仕覆も見ることで、より古美術への興味が深まったようでした。

ご教授いただきました南氏の作品に接する温かさに、講座も穏やかに無事終了できました。本当にありがとうございました。

山やまの寺てらの日 イベント情報

昨年より始まった、七尾「山の寺の日」。山の寺院群16ヶ寺が、10月24日(土)の1日だけ、それぞれ様々な催しを行います。

文化財公開、体験、飲食など、色んなワクワクがありますが、今年は隣接する当館とのコラボが実現。美術館と山の寺をつなぐミニシャトルバスも運行されます。この日は朝9時から夕方4時半まで、めいっばい歴史と文化に親しむことができます。

なお、本延寺、長壽寺、實相寺、成蓮寺では、等伯や長谷川派の作品も公開されるので、当館の新発見等伯水墨画の展示とあわせて満喫してほしいかがでしょうか！

連絡先・長壽寺 ☎0767(52) 1247



10月24日(土) 9時~16時半

長谷川等伯作品展示情報 (10月1日現在)

現在、初公開を含めて12点の等伯作品・資料を展示中の当館(10/25まで)。加えて今年の秋は、富山県・新潟県でもそれぞれ等伯作品を展示しており、北陸はまさに「等伯花盛り」です。ここでは、それら2件の等伯作品展示情報をお知らせしましょう。

【その1】

◆富山県水墨美術館 (富山市五福777)

☎076-431-3719

● 展覧会名

「旅に生きた水墨画の巨匠たち・雪舟から等伯へ」

● 会 期 10月9日(金)~11月8日(日)

● 出品作品(等伯作品のみ表記)

- ①「善女龍王図」当館蔵
 - ②「愛宕権現図」当館蔵
 - ③「十六羅漢図」七尾市・霊泉寺蔵
 - ④「芦葉達磨図」岡山県立美術館蔵
 - ⑤「禅宗祖师図襖」京都市・天授庵蔵
 - ⑥「商山四皓図襖」京都市・天授庵蔵
- ※③は2幅分、⑤は4面、⑥は8面分を展示。

【その2】

◆新潟県立万代島美術館 (新潟市中央区万代島5-1)

☎025-290-6655

● 展覧会名

「世界遺産京都・醍醐寺展」

● 会 期 11月8日(日)まで開催中

● 出品作品(等伯作品のみ表記)

- ①「三宝院秋草の間障壁画」

京都市・醍醐寺三宝院蔵

※作品は展示替えを行います。作品展示期間や休館日など展覧会の詳細につきましては、各美術館に直接お問い合わせください。



ティールームからのお知らせ

展覧会を楽しんだあとは、ティールームでゆっくりおくろぎください。



等伯水墨画特別展限定メニュー

《期間10/25まで》

【黒ごまジェラート・わらびもち添え】

加賀棒茶付き(600円)

なめらかな口当たりの黒ごまジェラートに、わらびもちと餡を添え、黒みつをかけた上品な味の和スイーツです。

【和風きのこパスタ】

ミニサラダ付(800円)

数種のキノコのおいしさを生かした、しょうゆ味の和風パスタです。



ポローニャ展限定メニュー

《期間11/6~12/13まで》

ポローニャパスタセット

【ポロネーゼ】

ミニサラダ付(800円)

このほかパフェ、ケーキセットなどのスイーツもあります。

ポローニャ展セットメニュー、限定メニューをご注文のお客様には、本展出品作品をモチーフにしたペーパーコースターをプレゼント♪

★友の会会員の皆様

会計時にレジにて会員証をご提示いただくと10%割引になります。(10円未満切捨)





これからの展覧会予定



平成28年2月27日(土)～4月17日(日)

◆第1展示室 「写実力と想像力」

美術品の表現は実に自由です。それが作品の面白さであったり、魅力の一つともなるでしょう。写実によって人の内面性まで描き出した作品や、細部にわたる描写によって、やさしい光やゆっくり流れる時間までも感じさせる作品など…。一方、実在しない風景や生き物を、現実世界のように描いたり形にしたりと、作家たちの表現力には度々驚かされます。本展では、特に「写実力」と「想像力」に注目し、約25点を紹介します。

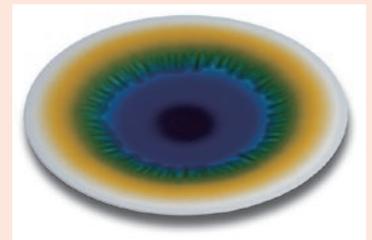


「夜想曲」西房浩二

◆第2展示室 「春の優品おもてなし～絵画・工芸・写真から～」

現在、当館の所蔵作品は約700点ですが、その内容は池田コレクション（七尾市出身の故池田文夫氏が蒐集した美術工芸品287点）を中心に、様々なジャンルで構成されています。本展ではその中から選抜した、絵画・工芸・写真約25点を展示します。

人間国宝による工芸の技、近代日本画の粋、現代日本画・洋画家・写真家たちの個性豊かな作品など、時代やジャンルを超えた饗宴をお楽しみください。



耀彩鉢「心円」三代徳田八十吉

友の会会員に オリジナル クリアファイル プレゼント中

開館20周年記念として「友の会会員限定クリアファイル」(A5サイズ)を今号と一緒に1枚プレゼント!

クリアファイルには、新発見された長谷川等伯の「猿猴図屏風」「松竹図屏風」が印刷されています。

※数に限りがあります。
お早めのご入会をお待ちしています。
(対象は平成27年度会員に限ります)



(表) (裏)

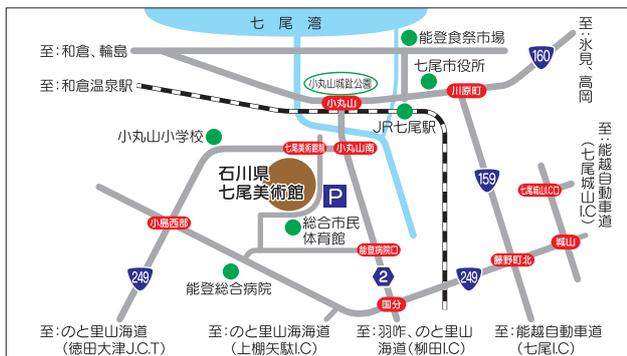


割引、プレゼントなど特典いろいろ!ぜひ当館でもご利用ください。

無線でネット



エントランスホール及びティールームにて、Wi-Fiスポットサービスの「FREESPOT」をご利用頂けます。



飛行機……のと里山空港から「のと里山海道」利用約45分
車……「のと里山海道」徳田大津J.C.Tから約15分又は「能越自動車道」七尾城山I.C又は七尾I.Cから約10分
タクシー……JR七尾駅から約5分
徒歩……JR七尾駅から約20分
市内循環バス「まりん号」
……JR七尾駅前「ミナクル」バス停から「七尾美術館前」下車(順回り約8分・逆回り約14分、1日各8便)
なおコミュニティバス「ぐるっと7」
……JR七尾駅前5番乗り場から「小丸山台1丁目」下車(西コース約10分、1日4便)

◎次号・第84号(冬号)は1月1日発行予定です。

日	月	火	水	木	金	土	2015
4	5	6	7	8	9	10	10
11	12	13	14	15	16	17	OCTOBER
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	
日	月	火	水	木	金	土	2015
1	2	3	4	5	6	7	11
8	9	10	11	12	13	14	NOVEMBER
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30						
日	月	火	水	木	金	土	2015
6	7	8	9	10	11	12	12
13	14	15	16	17	18	19	DECEMBER
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

◆10月～12月カレンダー◆
◆開館時間◆ 午前9時～午後5時 ※は休館日
(入館は午後4時30分まで)